

第7章 受賞・研究交流

7.1 受賞

対象者 Yuki KOSAKA, Shinya KOBAYASHI, Yayoi HARADA, Chiaki KOBAYASHI, Hiroaki NAOE, Koichi YOSHIMOTO, Masashi HARADA, Naohika GOTO, Jotaro CHIBA, Kengo MIYAOKA, Ryohei SEKIGUCHI, Makoto DEUSHI, Hirotaka KAMAHORI, Toshiyuki NAKAEGAWA, Taichu Y. TANAKA, Takayuki TOKUHIRO, Yoshiaki SATO, Yasuhiro MATSUSHITA, and Kazutoshi ONOGI

賞名 気象集誌論文賞

内容 The JRA-3Q Reanalysis. Journal of the Meteorological Society of Japan, 102, doi: 10.2151/jmsj.2024-004.

対象者 Shimada, U., M. Hayashi, and A. Mouche

賞名 日本気象学会気象集誌 Editors' Highlight

内容 A comparison between SAR wind speeds and western North Pacific tropical cyclone best track estimates, Journal of the Meteorological Society of Japan, 102, doi: 10.2151/jmsj.2024-031.

対象者 気象庁情報基盤部、気象庁大気海洋部、気象研究所、気象衛星センター 気象庁第3次長期再解析開発チーム及び利用調整ワーキンググループ

賞名 気象庁長官表彰

内容 気象庁第3次長期再解析の実施及び利活用の推進により気候系監視及び季節予報などの高度化に貢献した功績。

7.2 当センター共催研究会・研修

数値予報モデル開発者特別研修

目的	数値予報モデルの開発に必要な知識・技術の習得
期間	前期：2024年7月1日から3日(3日間)、後期：2024年9月9日から12日(4日間)
開催形式	対面・オンライン併用
受講者	数値予報開発センター：4名、気象衛星センター：1名、地震火山部：1名、他省庁：2名、大学：1名
講師	気象庁職員(数値予報課、気象研究所)
内容	前期：数値ルーチンの説明・プログラミング、後期：数値予報モデルの諸過程

本研修は当センターと企画課技術開発推進室の共催である。今年度から、地震火山部からも受講生を応募するようになった。

気象庁数値予報モデル研究会第15回

テーマ	数値予報モデルにおける観測データの効果的な利用方法について
期間	2024年12月16日
開催形式	対面・オンライン併用
参加者	約120名(大学・研究機関等約15名、庁内約105名(気象研究所含む))

第8章 委員・専門家等

8.1 国際機関の委員・専門家等

- WMO インフラ委員会 (INFCOM)
 - － 管理部会 (MG)：佐藤芳昭¹(連携に関するコーディネイター)
 - － 情報管理・技術常設委員会 (SC-IMT)
 - * WMO 統合全球観測システム (WIGOS) データ品質監視システムタスクチーム (TT-WDQMS)：太田行哉 (メンバー)
 - － WMO 統合処理・予報システム常設委員会 (SC-WIPPS)
 - * 現業気候予報システム専門家チーム (ET-OCPS)：小森拓也²(メンバー)
 - * 気候再解析タスクチーム (TT-CliRen)：古林慎哉 (メンバー)
 - * 数値予報標準検証見直しに関するタスクチーム (TT-NWPSV)：平原洋一 (メンバー)
 - * 現業天気予報システム専門家チーム (ET-OWFS)：太田洋一郎 (メンバー)
- WMO 研究評議会 (Research Board)
 - － 数値実験作業部会 (WGNE)：氏家将志 (部会員)
- WMO 第二地区 (RA II)
 - － インフラ作業部会 (WG-Infrastructure)：佐藤芳昭 (議長)
- 海面高度科学チーム (OSTST)：浅井博明 (メンバー)
- 北東アジア地域海洋観測システム (NEAR-GOOS)
 - － 海洋予報システム作業部会 (OFS-WG)：平原幹俊 (メンバー)
- 季節内から季節予報 (S2S) アーカイブ
 - － S2S パネル：久保勇太郎 (メンバー)
- WMO 全球大気監視計画 (GAW)
 - － モデル応用科学諮問部会 (SAG Applications)：田中泰宙 (メンバー)

¹ 2024 年 1 月まで数値予報開発センターに在籍。以下同じ。

² 2024 年 3 月まで数値予報開発センターに在籍。

8.2 国内機関の委員・専門家等

- 公益社団法人日本気象学会
 - － 日本気象学会第 43 期役員候補者選挙管理委員会委員：西本秀祐
 - － 日本気象学会第 43 期委員講演企画委員会委員：西本秀祐
 - － 日本気象学会第 43 期委員「天気」編集委員会委員：沢田雅洋
 - － 日本気象学会第 43 期委員国際学術交流委員会委員：小田真祐子
 - － 日本気象学会第 43 期委員 電子情報委員会副委員長：田中泰宙
- 気象庁・公益社団法人日本気象学会
 - － 気象研究コンソーシアム運営委員：佐藤芳昭・計盛正博
- 文部科学省
 - － 「統合的気候モデル高度化研究プログラム」「全球規模の気候変動予測と基盤的モデル開発」運営委員会委員：佐藤芳昭・計盛正博
- 宇宙航空研究開発機構
 - － 「AMSR 分科会委員」「地球観測に関する科学アドバイザー委員会 AMSR 分科会」：村田英彦
 - － 「SGLI 分科会委員」「地球観測に関する科学アドバイザー委員会 SGLI 分科会」：田中泰宙
 - － 「衛星搭載風ライダー（DWL）分科会メンバー」：野中健一